

肝癌に対する定位放射線治療における CT/MRI-US Fusion を用いた金マーカー留置術の治療効果と安全性に対する研究に関する情報公開

1. 研究の対象

2018年7月から2021年5月までの期間に肝癌に対して金マーカー留置術を施行して定位放射線治療を受けた方

2. 研究目的・方法・研究期間

対象期間中に当院で、金マーカー留置術を施行して定位放射線治療を受けた、肝癌患者の診療情報を電子カルテより収集し、実際のマーカーの留置位置と事前に想定した留置位置の誤差を測定することで CT/MRI-US Fusion の技術による留置の正確性を評価します。また放射線治療の治療効果および偶発症の発生状況について検討します。

研究期間は実施承認日～2024年12月31日までを予定しております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：

1. 患者背景：年齢、性別、PS、既往歴、併存疾患、併用薬（特に抗血栓薬）、癌の stage、癌の前治療歴、
2. SBRT 前後の経過：癌の転帰（生存率や再発率、死亡までの期間、再発までの期間）、偶発症の有無および重症度、マーカー留置の方法（Fusion の成否、マーカー留置の成否、CT もしくは MRI どちらの fusion か、マーカーの使用本数、穿刺回数など）、輸血や血液製剤の使用の有無および使用量・使用期間
3. 血算：白血球、赤血球、ヘモグロビン、ヘマトクリット、血小板、好中球、リンパ球、好酸球
3. 生化学：総タンパク、アルブミン、グルコース、尿素窒素、クレアチニン、尿酸、ナトリウム、クロール、カリウム、総カルシウム、T-Bil、D-Bil、AST、ALT、GTP、ALP、アミラーゼ、クレアチニンキナーゼ、CRP、NH₃、ヒアルロン酸、4型コラーゲン、M2BPGi
4. 凝固：PT(INR)、APTT
5. 腹部超音波検査
6. 胸腹部造影 CT、MRI、PET-CT

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、研究結果を公表した後は、お申し出頂いた患者さんのデータを除去できない場合があります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院 医学系研究科 消化器内科学

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

TEL： 052-744-2169

FAX： 052-744-2178

名古屋大学大学院 医学系研究科 消化器内科学 山本 健太

研究責任者：

名古屋大学大学院 医学系研究科 消化器内科学 准教授 石上 雅敏